

行政改革の取り組みをお知らせします

市民サービスの向上と効率的な行政運営を図るとともに、新たな時代にふさわしい行政経営を進めていくために、行政改革に取り組んでいます。



行政改革推進室 ☎537-5718

「大分市行政改革推進プラン(第6次)」の進捗状況

2024年度の実績

■改善効果額・・・約22億円 (歳入:約9億円 歳出:約13億円)

■主な取り組み

- 新たに事務事業評価部会を設置し、事業見直しを強化
- 行政手続きのオンライン化(計47件)
- 大分市公共施設等総合管理計画の改訂
- 戸次地区防災拠点施設「へつぎ防災広場」の整備
- 大分市公共施設使用料算定基準の策定



「へつぎ防災広場」

2025年度の計画

■主な取り組み

- 「自分とまちを彩る若者会議」の創設
- 「書かない窓口」の導入に向けた検討
- 施設の計画的なLED化の推進
- 国土強靱化地域計画の改訂とアクションプランの策定
- 公共施設使用料の見直し



「自分とまちを彩る若者会議」

10月から 公共施設の使用料が変わります

■対象施設 ※(★)の施設は8年4月から使用料が変わる予定です。

地区公民館	各地区公民館
文化施設	J:COM ホルトホール大分(★)、コンパルホール(★)、平和市民公園能楽堂(★)、宇曾山荘(★)
美術館等	美術館、アートプラザ(★)、チャイルドハウス
資料館等	歴史資料館、海部古墳資料館、埋蔵文化財保存活用センター
社会教育施設	JX金属 関崎みらい海星館(★)、のつはる少年自然の家、ふれあい交流宿舎のつはる西部の楽校、河原内陶芸楽習館
学校施設	体育館、運動場など
スポーツ施設	運動公園、体育館、野球場、球技場、運動場、テニスコート、プール、弓道場、相撲場、トレーニング施設、サイクルショップコダマ大洲アリーナ(★)、市営温水プール(★)、ジェイリース スタジアム(★)
保健施設	丹生温泉(★)
福祉施設	J:COM ホルトホール大分(ウォーキングプール、福祉交流ひろば)(★)
産業施設	J:COM ホルトホール大分(産業活性化プラザ)(★)
観光施設	高崎山自然動物園、おさる館(研修室)
庁舎等	鶴崎市民行政センター、植田市民行政センター、野津原市民センター
その他施設	葬斎場、大分いこいの道広場、トヨタカローラ大分 祝祭の広場、大分駅前広場、高崎山駐車場、線路敷ボードウォーク広場、六坊グリーンウォーク広場

財政課 ☎537-5607

9月1日は防災の日

関東大震災が発生した9月1日は「防災の日」です。地震などの災害から身を守るためには、日ごろからの備えが大切です。この機会に、身の回りの備えを見直しましょう。

◆災害に備えるチェックポイント

- ☑災害時の連絡方法や避難場所などについて、家族で確認しておきましょう。
「知っておきたい OITA防災」特設ページ▶
- ☑家具の安全な配置を考え、転倒防止策をとりましょう。
- ☑食料品や飲料水は3日分(可能であれば1週間分)を目安に備蓄し、避難する際に持ち出すものはリュックなどにまとめておきましょう。
- ☑トイレが使えない場合に備え、携帯トイレ(1人1日5回分)も備蓄しておきましょう。

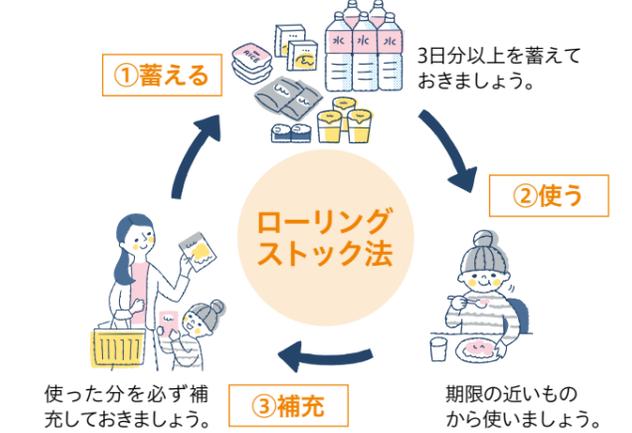


◆災害時要配慮者への支援を

地域には、高齢者や障がいのある人など、何らかの配慮が必要な人がいます。避難の際は、自分や家族の安全を確保した上で、可能な範囲での支援にご協力をお願いします。

◆ローリングストック法で常時保存!

普段から缶詰などの日持ちする食料や日用品を少し多めに買い置きしておき、消費した分は買い足して、常に一定量を保つことで、いざというときにも日常に近い生活を送ることができます。



防災危機管理課 ☎537-5664

9月9日は救急の日

救急の日とは、救急医療および救急業務に対する理解と認識を深めるために制定された日です。大切な人の命を救うために、救急活動について知識を深めましょう。

◆救急車の適正な利用をお願いします

救急車は地域の限られた救急資源です。市民約47万人の命を14台で守っています。

6年度の救急件数は24,971件と過去最多です。救急車の利用が増えると、到着時間や搬送先が決まるまでの時間が遅れ、救えるはずの命が救えなくなる可能性があります。

それ、誤った利用です!

- ✕ 歩けるが救急車でいきたい
- ✕ タクシーだとお金がかかる
- ✕ 救急車の方が早く診てもらえそう



◆救命講習を開催しています

非常時などに対応できるように、心肺蘇生法やAEDの使用方法などの実技を学んでみませんか?

◎10月から開催方法が変わります

団体や企業へ指導員が出向していましたが、消防署や支所での定期開催に参加いただくよう変わります。また、研修用DVDや訓練用人形などの貸し出しも行います。

- 消防局救急救命課 ☎532-4199
- 中央消防署 ☎532-2108
- 東消防署 ☎527-2721
- 南消防署 ☎586-1230



▲詳しくは

◆こんなときには迷わず119番を

- | | |
|---|--|
| <p>頭</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 突然の激しい頭痛・高熱 ● 支えなしで立てない ● くらい急にふらつく | <p>顔</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 顔半分が動きにくい、または、しびれる ● ろれつが回りにくく、うまく話せない ● 見える範囲が狭くなる ● 顔色が明らかに悪い |
| <p>手足</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 突然のしびれ ● 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる | <p>胸や背中</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 突然の激痛 ● 急な息切れ、呼吸困難 ● 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2〜3分続く |
| <p>おなか</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 突然の激しい腹痛 ● 血を吐く ● 便に血が混ざる、または真っ黒い便が出る | |



こどもは自分の状態を伝えることが難しい場合があります。いつもと違う様子はないか、周りの人が注意してください。

判断に迷うときは#7119へ!

急な体調不良やけがをしたときに、すぐに病院に行くべきか、どこの病院に行ったらよいかなどの相談に応じます(こどもの場合は#8000)。

消防局救急救命課 ☎532-4199